

ホスピタリティコート hospit+alityCourt

メディカルコート八戸西病院広報誌 TAKE FREE

《地域医療フォーラム》

連携して高める 医療安全の質

八戸赤十字病院 医療安全推進室
看護師長
安永 万里子さん
メディカルコート八戸西病院
出町 知美



連載：社長の健康メッセージ

「健康づくりも働き方改革も一歩ずつ着実に」株式会社テクノル 代表取締役社長 千葉 哲也さん

LIFE WORK HISTORY 人にライフあり、ワークあり、歴史あり / チャレンジ改善委員会
もっと開こう、地域へ OPEN HOSPITAL / 医療と介護 miraiイノベーション
栄養士さん教えて！ いまどき時短レシピ / Information / イベントスケジュール



地域医療フォーラム

連携して高める医療安全の質

八戸赤十字病院
医療安全推進室 看護部長
安永 万里子さん

メディカルコート八戸西病院
看護部長
出町 知美

地域の医療機関が連携し、より安全・安心で質の高い医療を提供するために取り組んでいます。今回は八戸赤十字病院の安永万里子医療安全推進室看護部長とメディカルコート八戸西病院の出町知美看護部長に、医療安全対策をテーマに対談していただきました。



八戸赤十字病院
医療安全推進室 看護部長
安永 万里子さん
1966年青森県南部町生まれ。
秋田赤十字看護専門学校卒。
1987年八戸赤十字病院入職。
脳神経外科、整形外科、手術室等を経て、2016年3月より医療安全推進室勤務。



メディカルコート八戸西病院
看護部長
出町 知美

1. メディカルコート八戸西病院が評価を受けた時の様子。同病院の職員が聞き取りに対して受け答えをし、薬の投与手順など実際の場面を再現している。

2. 八戸赤十字病院の受け入れの様子。同病院が定めた医療安全に関するマニュアルを、八戸市立市民病院の職員が評価項目に準じてチェックした。

「医療安全の基本的な考え方を教えてください。」

安永 全ての患者さんに安全・安心で質の高い医療を提供することです。組織として医療安全に取り組み、職員が環境を整備することで、医療者の安全を守ることもつながります。

私は八戸赤十字病院で、医療安全管理者を務めています。主な業務内容として、職員が「ヒヤリ」として「ハツ」としたことの報告を受け、重い医療事故を起こさないように再発防止対策について検討しています。また、薬剤師、臨床検査技師、事務職員、看護師などの多職種で院内を巡回し、安全対策が適切に実施されているかなどを評価し、各部署にフィードバックしています。

出町 私も当院で医療安全に関する業務を行っていますが、院内の巡回に多職種の職員が参加すると、それぞれの視点から気付くところがあるので参考になります。

「具体的にどのような対策を講じていますか。」

出町 当院には、リハビリが必要や対策の実施状況について、市民病院と当院が相互に評価し合っています。さらに、この両病院がメディカルコート八戸西病院を評価しています。

流れとしては、まず評価対象となる病院が自院の安全対策について自己評価をします。評価する側の病院はそれを踏まえた上で、医療安全業務に関わる複数の職員が受け入れ先の病院に向き、現場を巡回してチェックします。

出町 八戸赤十字病院と市民病院の相互評価を見学させていただき、さまざまな取り組みについて勉強することができました。また、初めて当院を評価していただいた際、薬の調剤と投与手順について重点的にチェックを受けました。普段行っている作業の評価でしたが、とても緊張しました。参考にすることが多く、院内で勉強会を行って情報共有していきます。

安永 地域の病院が連携して評価する最大の目的は、病院同士が同じように医療安全の質を上げて、患者さんとそのご家族が安心して病院に通えるようにすることです。病院間で、安全・安心な医療につ

な患者さんが多く入院しています。そこで転倒予防のため、スリッパではなく靴を着用するよう、入院時にお伝えしています。病棟内にもポスターを掲示し呼び掛けています。

安永 この病院でもそうですが、徹底的に重視しているのは「患者確認」です。患者さんやご家族から協力を得て、診察や検査、注射や薬を渡す時などあらゆる場面で、「ご自分でお名前をおっしゃっていただくことが重要です。」

出町 そうですね。私たちは安全確保のために、患者さんのお顔を覚えていても必ずお名前を名乗ってもらっています。

安永 薬剤を投与するまでの過程でも、入念なチェックを行っています。薬剤師が調剤する時、看護師が薬を受け取った時、患者さんに飲んでいただく時など、複数回の確認作業をしています。

「八戸赤十字病院とメディカルコート八戸西病院は、八戸市立市民病院とも連携しながら医療安全対策に取り組んでいるそうですね。」

安永 昨年度から医療安全の体制が長くなり、「病院のスタッフは当然、私の名前を分かっている」と思っても、必ずフルネームで名乗っていたことをお願いしたいです。

出町 患者さんとコミュニケーションを取りながら、お名前や治療内容の確認をすることができれば、安全対策をする上でとても助かります。そのためには、患者さん、ご家族との信頼関係はとても大切になります。

「本日はありがとうございました。」



健康づくりも
働き方改革も
一歩ずつ着実に

社長の健康メッセージ
リーダーの人生は健康メソッドの宝庫だ。

vol.18 株式会社テクノル

代表取締役社長 千葉 哲也 さん

profile: 1958年生まれ。岩手県奥州市(旧水沢市)出身。新潟大学卒業。2016年6月、代表取締役社長就任。

ウォーキングを習慣に

20代後半の頃、「十和田湖ウォーク」に参加する機会がありました。湖畔を一周する約50キロのコースを、夜通し歩くプログラムだったので、その日は土砂降りの天気。全身びしょ濡れになって、朝方にゴールまで3、4キロという所まで来たのですが、もう限界なんですね。リタイアしたくて仕方ない。

でも、その時に「今は一歩ずつ前に踏み出すだけだ」と思い直したんです。そう自分に言い聞かせながら何とかゴールした時は、達成感でいっぱいでした。それから、「いまこ」を座右の銘に、今ここでできることにベストを尽くせばいいと考えられるようになりました。

この経験を踏まえ、会社で毎年行っていた管理職の社内研修に「十和田湖一周ウォーキング」を提案したところ、採用となりました。最初の年はボロボロになる社員が多かったのですが、回を重ねることに足取りが力強くなっていきました。研修に備え、歩くことを少しずつ生活の中に取り入れた結果だと思っています。

管理職者が年齢を重ねてきたこともあり、近年は県内各地の名所旧跡を巡りな

人いつ再検査に行くかを聞くようにしてもらっています。

また、社員にストレスを与えないような会社運営を心掛けています。社員にとっては、上の人が何を考えているか分からず、自由に物を言えないような雰囲気が一番ストレスを感じるはずで。そこで、「上司は部下に積極的に声を掛け、考え方を知ってもらおう」と指導しています。あとは、上司の表情も大事でしょうね。難しい顔をしていると、部下は「今話し掛けても大丈夫だろうか」と余計な気を遣ってしまいます。

働きやすさを追求

弊社は元々、富士ゼロックスの複合機の県別特約店としてスタートし、IT(情報技術)の進化とともに事業を拡張してきました。現在は、IT機器の販売・メンテナンス、オフィス家具の販売、グラフィックの3事業を柱としています。

これまで社員が働きやすい環境を整えるために、出勤、退社の時間をずらすことができる「スライド勤務」、1時間単位の有休、残業時に子どもを会社に連れて来られる「コーポコアラ」といった制度を積極的に取り入れてきました。

が、30キロ程度のウォーキングを実施しています。研修に体力勝負の内容を取り入れたためか、弊社の社員は私の目からは若々しく見えます。

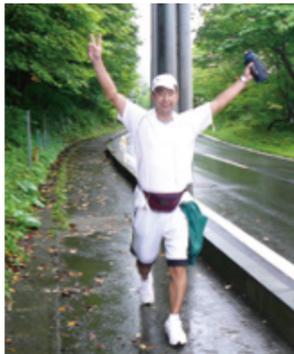
プライベートでもウォーキングは習慣化しています。今年は年最初に年間300キロを歩くという目標を立てて、現在実行中です。

健診の大切さ実感

50歳を過ぎて、健康診断の心電図検査で異常が見つかり、精密検査の結果、軽度の「弁膜症」と診断されました。その後は定期的に検査を受け、タイミングを計っ

ておとし手術を受けました。また、同じ年におなかの鈍痛が続き、病院に行つて内視鏡検査を受けたところ、初期の悪性のポリープが見つかりました。こうした経験から、定期的に健康診断を受けることに加え、体調が悪い時には病院で検査して原因を明らかにすることが大事だと強く実感しました。

弊社では、健康診断で再検査が必要になった社員の再検査受診率を上げるよう努めています。社内で情報を共有できるグループウェアを活用し、再検査に行っていない社員に受診を促すとともに、上司や各支店、営業所の拠点長に未受診の社員がいることを通知します。そして、本



上)社員同士の親睦を深める運動会。子どもたちも参加して大盛り上がり。

左)社内研修で十和田湖を一周する千葉社長。



写真はTec-LABO

data
株式会社テクノル
住所: 八戸市廿三日町2番地 YSビル3F
設立: 1984年1月

Technol

「快適なオフィス環境の提供」を目的に、IT関連機器やオフィス家具を利用し、お客様の効率向上への課題解決を目指している。IT機器の販売・保守、オフィス家具の販売、グラフィック事業の3事業を柱としている。

当院には、さまざまな経歴や資格をもつ職員が在籍しています。その個性を生かした活躍ぶりやリアルエピソードをご紹介します。

人にライフあり、ワークあり、歴史あり。

同じ職場で夫婦で働けることに感謝

平成25年に第1子を出産してから、16:30までの育児時間を活用し、今年の8月からは短時間正職の雇用に変更していただきました。私と夫の実家は遠方で、両親を頼ることができないので、二人で知恵をしぼり、協力しながら仕事も続けたいと思っています。他のスタッフより早く帰宅するので、夕方の面談やカンファレンスなどの業務が当たらないように業務調整の配慮をしてもらっています。私たち夫婦が同じ職場で働きながら子育てできる恵まれた環境は、先輩、スタッフ、職場のおかげだと感謝し、微力ながら恩返しができるように、という気持ちで頑張っています。

育児保育を利用して、私が迎えに行けないうちは、夫が時間休をいただき、早めに業務を終了して戻る訪問コースに変更してもらっているので、職場の理解と協力をいただいていることを実感しています。

泉 留美子

2007年3月 八戸看護専門学校卒業
2007年4月 シルバー病院入職
2011年12月 結婚
現在 八戸西病院勤務

泉 喬大

2008年3月 岩手リハビリテーション学院卒業
2008年4月 シルバー病院入職後、八戸西病院勤務
2011年12月 結婚
現在 訪問リハビリテーション勤務



看護部
看護師
泉留美子

Rumiko Izumi
泉留美子

訪問リハビリ
作業療法士
泉喬大

Takahiro Izumi
泉喬大

※2019年7月取材時の内容です。

もっと向上できる、ホスピタリティ。

チャレンジ 改善委員会

サービス、医療安全、感染対策などをホスピタリティ目線で改善するプロジェクト展開中です。



院内全ベットを 低床ベットに入れ替えました



足に力が入り、安心して立ち上がりできるようになりました。

当院では、患者様が転倒や転落によって新たな健康障害が生じることがないように、入院時のご本人やご家族への十分な説明をはじめ、入院中の注意喚起など日々その防止に努めています。この度、病棟に導入したベッドは、万が一ベッドから転倒転落してしまった時の衝撃を最小限にする低床型となっており、患者様それぞれの安定した座位に調整することもできます。患者様から「自分にあつた高さになって安心」との声も聞かれています。リハビリ期の患者様が多い中、今後も安全安心な施設環境整備に取り組んでまいります。



身体測定コーナーを設置しました



コーナーはベルトパーテーションで囲まれており、近くを通る方がつまづかないよう安全性を重視しています。お気軽にご利用下さい。

これまで外来診察室近くに体重計を設置していましたが、人通りが多い場所だったため、体重計の角につまづいて転倒する危険性がありました。これをふまえ、身長計を設置している1階検査室前に体重計を移設し、身体測定コーナーを新たに設置しました。体重計は車椅子に乗ったままでも測定可能なものになっており、付添いの方も楽に介助できるように間口を広く設けています。今後も院内の安全対策と環境整備に取り組んでまいりますので、お気づきの点がありましたら、ご遠慮なくスタッフまでお声掛けください。

人工知能やロボットなどが
医療や介護の分野で役立っている
次世代の先端技術を紹介します。

プロジェクションマッピングを使った
楽しむ、遊び感覚のリハビリテーション。

夏祭りでゲームとして
実機デモを行いました。

専用機器でテーブルや床に映像を投影し、手や腕、歩行の訓練を行うことができます。患者さんの動きを赤外線センサーで感知し反映することで、映像が動いたり、音が出たりするのでリハビリテーションを促す刺激となります。昨年の「メディカルコート夏祭り」で専用機器を使ったデモンストレーションを行ったところ、多彩なゲームとしても応用できるため、お子さまに大人気でした。近い将来、リハビリテーションの現場でも一般化するようになるでしょう。



2018年の「メディカルコート夏祭り」にて、プロジェクションマッピングのリハビリ専用機器を使ったデモコーナーでは、お子さま向けのPMゲームが大人気でした。

達成度が見えるリハビリへ。

床に投影して歩行練習などを行うフロアプログラム、テーブルに投影してリーチ動作練習ができるテーブルプログラムなどがあります。さまざまなプログラムを選べるほか、練習時間やスピード、難易度などを患者さんの状態に合わせて設定できます。また、練習結果を患者さんごとに記録でき、リハビリ担当者と共有しながら、過去と現在のデータを比較することもできます。リハビリの効果が見える化することで患者さんも達成度を確認できるので、モチベーションの向上にもつながります。



資料提供：株式会社サンメディックス

PM Projection Mapping

とは？

プロジェクションマッピングとは、建造物や物体、空間などに合わせた映像をプロジェクターで投影することで、特殊な視覚効果を生む映像表現技術です。娯楽分野では人気の技術として一般化していますが、医療分野の先端研究やリハビリ分野への応用・実用化も進んできています。

miraiな
投稿スタッフ
をご紹介します



株式会社サンメディックス
福祉用具事業部 統括課長 小笠原 善雄

青森県十和田市生まれ。2003年入社。福祉用具専門相談員としてシルバーレンタルサービスとわだ、八戸を経て現職。IT、ロボット技術を活用した機器の導入など軽劣化へ向けた取り組みにも力を入れている。

福祉用具に関するお問い合わせは
右記対応施設へお気軽にどうぞ。

株式会社サンメディックス 福祉用具事業部
八戸市河原木字八太郎山10-624
TEL.0178-29-1419 FAX.0178-29-1424

OPEN
HOSPITAL

オープンホスピタル

もっと開こう、
地域へ。

看護学実習 八戸看護専門学校

地域の医療実習生や職場体験の受入れに
私たちは積極的に取り組んでいます。



実習を受入れる現場にとっても
学生とともに学べる機会

5月27日～6月7日に、八戸看護専門学校2年生による基礎看護学実習Ⅰが当院で行われました。

この実習は学生にとって初めての臨床実習であり、不安や期待が大きいものです。病棟指導者は、学生の緊張や不安を少しでも軽くするために、事前に教員との連絡会議や病棟スタッフへの実習受入についての説明をし、学生を迎える準備をしています。実際の患者様への援助では、不安を与えず、学生が安全に行えるように、すぐにサポートができる体制で見守りながら的確なアドバイスをします。

5月から産休明けで病棟に復帰し、学生指導にあたった2階病棟の谷地は、「指導することで自分も初心に戻り、勉強になります。」と話していました。

実習指導者にとっても、学生とともに学び、自身の看護観を見つめ直す機会にもなり、指導することの楽しさや難しさを実感することができます。貴重な時間として役立っています。



実習初日、指導者は学生と共にベッドサイドへ行き、「今日からよろしくお願いします。」と担当する患者様へ学生を紹介しています。



足浴ケアを行う学生をそばで見守り、必要時助言をしながら、患者様にとって効果的なケアを提供しています。



病棟の構造や特性について、指導者から説明をし、学生からの質問に一つ一つ耳を傾け答えています。



実習前の連絡会議には、教員と各病棟の師長、指導者が集まり、実習の目標や指導内容などについて打ち合わせをします。

i Information

「当院10周年記念の メディカルコート夏まつりを開催します」

7月27日(土)12:30より、当院1階にて、第9回「メディカルコート夏まつり」を開催します。今年のテーマは「10周年の感謝をこめて!!」。記念餅まきや、ビッグバンドによる演奏、ハワイアンステージなどのほか、素敵な景品が当たるガラポン抽選会、19:30から花火大会もあります。参加無料ですので是非お気軽にご来場ください。



「高校生1日看護体験」を開催します

7月31日(水)、看護師を目指す高校生を対象とした青森県看護協会主催「高校生1日看護体験」を開催します。モデル人形を用いての看護体験、施設見学のほか、病棟での患者様や先輩看護師とのコミュニケーションを通して、看護全般について学ぶことができます。看護部全員でサポートいたしますので、お気軽にお問い合わせ、お申込みください。



「病院見学会」を開催します

8月24日(土)、10月19日(土)の2回、看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、社会福祉士を目指す学生を対象とした病院見学会を開催します。同日、看護部で先輩職員との昼食会もあるインターンシップも行います。詳細はホームページで、お申し込みはメールまたはお電話で承ります。



「マンモグラフィーサンデー」を開催します

10月20日、八戸西健診プラザにて、日曜日に乳がん検診が受けられるマンモグラフィーサンデーを開催します。併せて子宮頸がん検診も受けられます。平日に忙しくて検診が受けられない方は、この機会を是非ご利用ください。8月中旬から予約開始となっております。ご予約、お問い合わせは☎0178-21-1717へ。



Quick & Healthy

毎日いそがしいあなたに
クイック&ヘルシーなレシピを栄養士が伝授!

冷やしうどん

材料
2人分

【食材】 冷凍うどん ……500g
豚肉(しゃぶしゃぶ用) ……100g
レッドオニオン ……20g
新玉葱 ……20g
きゅうり ……20g
水菜 ……30g
トマト ……40g

【調味料】 ごま油 ……大さじ1
おろししょうが ……2g
料理酒 ……小さじ2
水 ……300ml
めんつゆ ……60ml
ごまドレッシング ……60ml
酢 ……大さじ1
ラー油 ……小さじ1

調理時間
約15分

作り方

- 01 水、めんつゆ、ごまドレッシング、酢、ラー油を和え、めんだれを作り、冷蔵庫で冷やす。
- 02 冷凍うどんは電子レンジ(600W)で、3分30秒加熱し、ごま油で和えておく。
- 03 豚肉はビニール袋でおろししょうが、料理酒で下味を付け、電子レンジで加熱する。
- 04 レッドオニオン、新玉葱、きゅうり、水菜、トマトをスライスし、麺の上に盛りつける。
- 05 最後にめんだれをかけて完成。

栄養士から 時短ポイントアドバイス

- ☑ うどんは冷凍麺を使用し電子レンジで3分30秒。
- ☑ めんだれも加熱なしで混ぜるだけ。
- ☑ 豚肉も電子レンジでOK。
- ☑ 野菜を切り、盛るだけ。



管理栄養士
矢作 恵美子

profile
福島県伊達市生まれ。平成23年に入職し、「ヴィラ加賀野」の管理栄養士として従事。今年度は昼食バイキングやおやつレクをしています。利用者様の「美味しかった〜!」が嬉しいです。

18

栄養士さん教えて!

いまどき時短レシピ

Event イベントスケジュール

8月4日(日)～24日(土)		アートギャラリー2019 八戸コンタッククラブ(写真展)	交流ホール	当日自由参加
8月28日(水)	13:00～14:00	糖尿病教室 糖尿病の検査を知ろう!(検査技師)	交流ホール	当日自由参加
9月 3日(火)	12:45～13:15	アフタヌーンコンサート 元ガールズ笑わせ隊(唄と踊り)	交流ホール	当日自由参加
9月10日(火)～27日(金)		アートギャラリー2019 白銀さきおりクラブ(南部裂織展示)	交流ホール	当日自由参加
9月25日(水)	12:45～13:15	糖尿病教室 これならできる! 食事療法(管理栄養士)	交流ホール	当日自由参加
10月22日(火)～30日(水)		アートギャラリー2019 MOA美術館八戸地域作品展(絵画・書道)	交流ホール	当日自由参加
10月23日(水)	13:00～14:00	糖尿病教室 さあ始めよう! 運動療法(理学療法士)	交流ホール	当日自由参加
10月25日(金)	12:45～13:15	オータムロビーコンサート グルーヴン・オカリナアンサンブルコース(オカリナ)	交流ホール	当日自由参加

交流ホールのピアノを新調しました。 無料観覧イベントもリフレッシュ!

当院1F交流ホールでは、どなたでも無料でお楽しみいただけるイベントを開催しています。病院は開設10周年を記念してピアノを新調しました。自然光が心地よく降り注ぐ吹抜け空間で、地元演奏家などによるコンサートや郷土芸能など、皆さまで新しい歴史を奏でる場を目指しています。是非お気軽にご参加ください。



唄、踊り、職員有志バンドのコンサートやえんぶり披露のほか、写真や絵画展示など、季節やテーマに合わせた多彩な内容となっています。

Note 編集ノート

第38回八戸うみねこマラソンに参加しました。

毎年5月に開催される八戸うみねこマラソン全国大会は、日本陸上競技連盟公認コースのハーフマラソン、10キロ、5キロ、3キロの種目で行われます。SGグループからも各施設より希望職員が参加し、「走るあなたが主役です!」のテーマのもと、思いの走りをする事ができました。今後も地域イベントに積極的に参加し、地域との触れ合いを大切にしていきます。



どのコースでも八戸水産公社前からスタートし、同じゴール地点へ戻ってきます。沿道からたくさんの方に声援をいただき、ありがとうございました。